

事業実績書

事業名		沼津駅南西エリアにおけるギャラリーショップを兼ねたコミュニティースペースの創出事業
場所		沼津市錦町3-20 1F salone 自在
期間		令和6年 9月 9日 ～ 令和7年 3月 31日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	令和6年 10/1	※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など)
	12月中旬	解体工事開始 SNSにて情報発信開始 竣工
	12/26	飲食営業許可取得完了 プレオープン(内見会実施)
	2025年 1/11	グランドオープン ・展示企画の実施 ・茶の間の運営開始 ・pop up shop 出店(循環ワークス) ・利用希望者受付
	3月	・利用希望者企画の実施(計3回実施)
事業効果		※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。 ギャラリーにおける初回展示では来訪者数300人を達成し、遠方からの来訪者や近隣住民など居住地や年齢層を問わず幅広い層に利用いただくと共に、各新聞社やローカルメディアで取り上げていただいた他、SNSや口コミを通じ認知度の向上に繋がる結果となった。展示終了後も、出店や展示、編みもの会、料理教室といった場の利用希望者による複数店舗共同の出店によって、当該地域における新たな人の流れを生み出すと共に、新たな交流の機会を生み、訪れた人同士の繋がりをつくり出すことができた。
自己評価		※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。 改装工事から初回展示に至るまで、多くの方に協力いただき、各自が取り組むことに対し自身が共感していることの発信の場としてもつくりあげることが出来た。具体的には、空き物件の活用や古い家具等あるものを最大限活かした空間づくり、高い職人技術の次世代への継承、「土」の豊かさ、山とまちとの繋がりなど。空間を通じ、少しずつではあるがコミュニティを広げられている点についても引き続き継続していきたいと感じ、今後はソフト面でのコミュニティを耕す場の利用層(借り手)を増やしていけるよう、仕組みづくりを行っていきたい。 また、当該エリアへ初めて来訪いただいた方からは、エリアとしての周辺のポテンシャルを感じる感想をいただくことができた。同様に、近隣住民の方からも場のニーズを聞き取ることができ、引き続き周辺における空き物件の活用の流れを生み

	出す機運を高めていきたい。 日常的な利用のなかで、近隣の小学生が通う場として根付いてきたことが大変嬉しく思う一方で、高校生や外国人留学生等も含め、よりボーダーレスに人々が気軽に立ち寄ることのできるオープンな場をつくっていきたい。
今後の活動予定	※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。 展示やイベントのある日だけでなく日常的な利用者数を増やしていけるよう、運営については自己資金で可能な限り改善を図りながら体制を整えて行く予定をしている。 エリアの活性については、周辺の店舗と連携し、助成金を活用しながら既にあるポテンシャルを発掘し、新しい層へのアプローチができる仕掛けを企画し継続的に実施していく。